

平成29年白老町議会定例会2月会議会議録（第1号）

平成29年 2月10日（金曜日）

開 議 午前10時04分

散 会 午前10時13分

---

○議事日程 第 1号

- 第1 会議録署名議員の指名  
第2 議会運営委員会委員長報告  
第3 行政報告について  
第4 議案第1号 財産の取得について
- 

○会議に付した事件

議案第 1号 財産の取得について

---

○出席議員（14名）

1番 山田和子君	2番 小西秀延君
3番 吉谷一孝君	4番 広地紀彰君
5番 吉田和子君	6番 氏家裕治君
7番 森哲也君	8番 大淵紀夫君
9番 及川保君	10番 本間広朗君
11番 西田祐子君	12番 松田謙吾君
13番 前田博之君	14番 山本浩平君

---

○欠席議員（なし）

---

○会議録署名議員

4番 広地紀彰君	5番 吉田和子君
6番 氏家裕治君	

---

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	戸田安彦君
副 町 長	古俣博之君
副 町 長	岩城達己君
教 育 長	安藤尚志君
総 務 課 長	岡村幸男君
財 政 課 長	大黒克巳君

企 画 課 長	高 尾 利 弘 君
地 域 振 興 課 長	高 橋 裕 明 君
経 済 振 興 課 長	森 玉 樹 君
農 林 水 産 課 長	本 間 力 君
生 活 環 境 課 長	山 本 康 正 君
町 民 課 長	畑 田 正 明 君
税 務 課 長	久 保 雅 計 君
上 下 水 道 課 長	工 藤 智 寿 君
建 設 課 長	竹 田 敏 雄 君
健 康 福 祉 課 長	下 河 勇 生 君
高 齢 者 介 護 課 長	田 尻 康 子 君
学 校 教 育 課 長	岩 本 寿 彦 君
生 涯 学 習 課 長	武 永 真 君
消 防 長	中 村 諭 君
病 院 事 務 長	野 宮 淳 史 君

---

○職務のため出席した事務局職員

事 務 局 長	南 光 男 君
主 査	増 田 宏 仁 君

---

◎開会の宣言

○議長（山本浩平君） 本日、2月10日は休会の日ですが、議事の都合により、特に定例会2月会議を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。

（午前10時00分）

---

◎会議録署名議員の指名

○議長（山本浩平君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第109条の規定により、議長において、4番、広地紀彰議員、5番、吉田和子議員、6番、氏家裕治議員を指名いたします。よろしく願いいたします。

---

◎議会運営委員長報告

○議長（山本浩平君） 日程第2、議会運営委員長報告をいたします。

議会運営委員会委員長から、本日の会議前に開催いたしました議会運営委員会での本会議の運営における協議の経過と結果について報告の申し出がありましたので、これを許可いたします。

議会運営委員会、吉田和子委員長お願いいたします。

〔議会運営委員会委員長 吉田和子君登壇〕

○議会運営委員会委員長（吉田和子君） 議長の許可をいただきましたので、本日の本会議前に行った議会運営委員会の経過と結果についてご報告いたします。

平成29年白老町議会定例会は、3月31日まで休会中ではありますが、会議条例第6条第3項の規定により、休会中にかかわらず議事の都合により2月会議を開くこととしたところであります。

本委員会での協議事項は、平成29年定例会2月会議の運営の件であります。

定例会2月会議に付議され提案されている案件は、町長の提案に係るものとして、財産の取得1件であります。

担当課長から、その概要について説明を受けた後、いずれも本日の議事日程といたしました。

これらのことから、2月会議の再開は、本日1日間とするものであります。

以上、議会運営委員長の報告といたします。

○議長（山本浩平君） 議会運営委員長の報告がありました。

委員長報告に対し質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 質疑なしと認めます。

これで委員長報告は報告済みといたします。

---

## ◎行政報告

○議長（山本浩平君） 日程第3、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありましたので、これを許可いたします。

戸田町長。

〔町長 戸田安彦君登壇〕

○町長（戸田安彦君） 平成29年白老町議会定例会2月会議の再開にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、白老町立国民健康保険病院の運営等に関する覚書の締結についてであります。

白老町立国民健康保険病院の改築後の運営形態等については、新病院に求められる医療のあり方や安定的な経営を将来にわたり持続させるため、医師をはじめとする医療従事者の安定確保や効率的な医療サービスの提供等を行える経営手法を模索してまいりました。

このたび、東胆振1市4町の住民の健康診断、各種健康づくり、夜間・休日急病診療及び呼吸器内科診療業務等の指定管理事業に実績がある苫小牧市の一般財団法人苫小牧保健センターに対し、病院運営の協力依頼を打診していたところ、本年1月27日に開催された同法人の理事会において、正式に協議に応ずるという了承を得たところであります。

その後、本町と同法人の間では、「町立病院の今後の運営等に関する協議と病院改築に向けた意見交換」を行うため、2月1日付けで覚書の締結を取り交わしたところであります。

今後は、両者この覚書に基づき改築後の新病院のあり方などについての協議をはじめ、改築に向けての意見交換を進めてまいりたいと考えております。

次に、今月4日に開催した「民族共生象徴空間記念講演会」についてであります。

本事業は、国の地方創生加速化交付金の採択による白老町活性化推進会議の主催事業の一つで、地域における象徴空間整備の効果を最大限高めるために、町民の皆様とともに理解を深め、促進することを目的としたものであり、当日は町内外から約500名もの参加により開催したものであります。

本講演会の講演テーマは、「2020 東京大会の三つのビジョンから」～世界に拓かれた多文化共生のまちを目指して～と題しまして、参議院議員会長であり公益財団法人日本オリンピック委員会常務理事も務められております橋本聖子東京白老会会長を講師としてお招きし、東京大会の可能性とその活用策のほか、本町が果たすべき役割について貴重なご講演をいただいたところであります。

また、講演に先立ち、オープニングではアイヌ民族博物館によるアイヌ古式舞踊も披露し、我がまちの誇りある文化を町内外に向けて発信することができました。

このたび、大変お忙しい中、橋本会長からご講演をいただき、今後さらに地域全体が一丸となり民族共生への取り組みを進め、国内外に向けての情報発信を強化していくことが非常に重要であるとの認識を深めたところであります。

最後に、地域結婚支援事業の連携に関する協定の締結についてであります。

現在、本町においては、町内各種団体が主体的に婚活事業の取り組みを行っているところですが、このたび町内の少子化対策の一環として、出会いの少ない独身男女へのきっかけづくりの場を提供することにより、町内定住を図り、にぎわい創出による地域活性化の推進を目的として、白老町と白老町商工会及び苫小牧信用金庫の三者による「白老地域結婚支援事業の連携に関する協定」を昨日、2月9日に締結いたしました。

本町としましては、本協定の締結により、苫小牧信用金庫での安心で信用がある結婚相談事業が町内の結婚支援事業への後押しにつながり、今後町内における結婚の気運向上や支援体制の強化が図られるものと期待しております。

なお、本2月会議には、象徴空間整備に関連する議案1件を提案申し上げておりますので、よろしくご審議賜りたいと存じます。

---

### ◎議案第1号 財産の取得について

○議長（山本浩平君） 日程第4、議案第1号 財産の取得についてを議題に供します。

提案の説明を求めます。

大黒財政課長。

○財政課長（大黒克己君） 議案第1号、議1-1でございます。財産の取得について。

次のとおり財産を取得するものとする。平成29年2月10日提出。白老町長。

#### 1、取得する財産

##### （土地）

白老町若草町1丁目661番地2、原野、地積495平方メートル。

白老町若草町1丁目1018番地1、原野、地積6,962平方メートル。

白老町若草町2丁目611番地6、原野、地積5,057平方メートル。

白老町若草町2丁目1019番地2、原野、地積5万4,015平方メートル。

白老町若草町2丁目1,019番地3、原野、地積3,295平方メートル。

合計5筆、地積6万9,824平方メートル。

##### （建物）

白老町若草町2丁目1019番地2、温泉施設、構造は木・鉄筋コンクリート造、亜鉛メッキ鋼板2階建、延床面積1階771.36平方メートル、2階255.96平方メートル。

同じく倉庫、木造亜鉛メッキ鋼板平屋建、延床面積129.18平方メートル。

合計2棟、1,156.50平方メートル。

##### （物権）

白老町若草町1丁目661番地2、温泉権、許可年月日、昭和44年5月17日、許可番号、環第581号。

次のページになります。

2、取得予定金額、2億4,935万2,415円。

内訳（土地）1億9,705万2,415円。

（建物）2,605万円。

（物権）2,625万円。

3、取得の目的、ポロト地区不動産取得に係る損失補償契約に伴う覚書の履行及び民族共生象徴空間用地確保のため。

4、取得の方法、随意契約による買収。

5、契約の相手方、白老郡白老町大町1丁目1番1号、株式会社白老振興公社、代表取締役古俣博之。

議1－3、議案説明になります。財産の取得について。

財産、（土地・建物）を取得したいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例（昭和39年条例第7号）第3条に基づき、議会の議決を求めるものであります。

補足説明をいたします。

去る1月27日、定例会1月会議におきまして、当該土地建物等の買収のための補正予算を可決いただき、本議案を上程いたしました。本議案が可決いただいた後、来週、売買契約書を白老振興公社と交わし、所有権の移転登記を速やかに行います。

その後、町有地を国に売り払いする手続きを進めることとし、3月定例会に係る議案の上程を予定しております。

以上でございます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（山本浩平君） ただいま提案の説明が終わりました。

これより本案に対する質疑を許します。質疑があります方はどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本浩平君） 討論なしと認めます。

これをもって討論を終結いたします。

採決いたします。

議案第1号 財産の取得について、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

〔挙手全員〕

○議長（山本浩平君） 全員賛成。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

---

## ◎散会の宣言

○議長（山本浩平君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

議長より念のため申し述べておきます。明日1月28日から3月31日までの間は、休会となっておりますのでご承知願います。

本日はこれをもって散会いたします。

（午前10時13分）